



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第553号

2022年6月6日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 豊かな生活の享受は自由に移動できること

日本国憲法が保障する「生存権」「幸福追求権」などの基本的人権を実現するためには、個人のニーズに応じて、移動できる環境をつくることが不可欠です。この交通権という権利は今日広く共有されるようになってきています。SDGs（だれ一人取り残さない社会）を目指すなら当然の権利です。

では八千代市は市民の足である公共交通にどう取り組んでいるのでしょうか。今回は勝田台地域の強い要望である勝田台駅南口のエレベーターと市内の公共交通について取り上げます。

## 早期に勝田台駅南口エレベーターの設置を

日本共産党は長年にわたり南口のエレベーター設置の要望を求めてきました。2017年6月議会で勝田台駅南口の駅前広場の整備とエレベーター設置を一体的に取り組むことを決定。しかし4年後の完成を目指したものの遅々として進んでいません。

今年3月、市の説明で、ようやくエレベーター設置は京成電鉄が事業主体になり、市との協議が進んでいます。現在の上り専用のエスカレーターを改修して上り・下り併用式を設置すること。その横にエレベーターを新設する計画とのこと。協議が進めば基本設計、実施設計になり、工事着工します。

京成電鉄、東葉高速鉄道が乗り入れている勝田台駅は、京成バス、千葉内陸バス、東洋バス等のバス会社もたくさんの駅利用客を運んできます。

日本共産党は八千代市が各社に積極的に働きかけ、遅れた公共交通整備を取り戻すために協議を進めることを強く求めています。



## 市民の足、公共交通の整備を

2014年7月、市内循環のぐるっと号の廃止以来、市民の3割が不自由な思いをしているのに行政からの提案が全くありません。福祉タクシーや障がい者タクシーなどの支援はあるものの、交通弱者に行き届いた政策とは言えません。

県内では令和3年3月現在、24自治体がデマンド型（予約を入れて指定された場所へ送迎する交通サービス）バス・タクシーを採用し、300円～500円で利用できています。

日本共産党はなかなか進展しない八千代市の状況を踏まえて、具体的な対策を求めています。

6月議会の代表・個別質問は6月7日～10日です。ぜひ傍聴にお出かけください。

### 教科書はこれでいいのか！

教科書の展示会 6月11日（金）～26日（土） 10時～19時 土日祝は9時～18時  
八千代中央図書館。教育委員会内